



愛宕小だより

地域運営学校 八王子市立愛宕小学校

令和7年5月30日

学校だより No.3
校長 荒谷 弘喜



郷土愛を育むために

校長 荒谷 弘喜

先日の朝、職員室で副校長と打合せをしていた時に、一本の電話が鳴りました。副校長が受話器を取り、会話している様子を隣りからうかがっていたところ、どうも子どもの欠席連絡ではないように感じました。会話の中で、副校長が子どもの名前を数名確認していたため、私は何かトラブルでもあったかと心配な気持ちになってきました。

電話を終えた副校長に内容を確認したところ、トラブルなどではなく、感謝の電話だったようで、要旨は次のとおりでした。

自分は高層住宅に住む高齢者で、たくさんの荷物を抱え、エレベーターで8階の自宅に上がろうとしたところ、エレベーターが故障していて乗れなかった。管理事務所に連絡して対応してもらったが、すぐには復旧できないようだった。困っていたところ5、6年生の子どもたちが4人来て、「自分たちが荷物を持ちますよ。」と言ってくれた。しかも「頑張って、あともう少し。」などと声をかけてくれないが階段を8階まで一緒に上ってくれた。

子どもたちが高齢の方に会った時、「高齢の方が階段で8階まで上るのは大変だろう」や「荷物をたくさん持っていて階段を上るのは大変だろう」など、その方の状況を察したのも立派でしたし、その状況を踏まえて自分たちが他の人のためにできることを実践できたことも素晴らしいかと思います。何より、子どもたちの思考と行動に思いやりの気持ちが感じられ、私はとてもうれしかったです。自分の住んでいる町の中（自分の身の回り）で自分ができることを自覚し貢献したという実感をその子どもたちがもてるようしっかりと称賛したいと考えています。

話は変わりますが、本日から5年生は「小田原・清水移動教室」に出かけます。静岡県の清水地域に行く学校は八王子市内の小学校で何校かありますが、神奈川県小田原市に行く学校は、ほとんどありません。

なぜ、本校が小田原市を目的地の一つにしたかというと、最も大きな理由が小田原市と八王子市（さらに、埼玉県寄居町）が姉妹都市関係にあるからです。このことをきっかけに八王子市で作った肥料を用いて小田原でたまねぎ（下中たまねぎ）を栽培するなど様々なつながりが続いています。八王子市の学校給食でも下中たまねぎが提供されることがあり、本校は昨年度、移動教室の際に下中たまねぎの収穫体験をさせていただきました。

今回は更に取組を「児童間交流」まで発展させようと、畑から最も近い小学校である「小田原市立下中小学校」と連携し、5年生の子ども同士が交流できることになりました。先日にはオンラインで顔合わせを行い、本日は下中小学校を訪問し、互いの町の魅力を紹介し合う交流を行います。

交流を通して、小田原市の魅力を知ることも良い学びだと思いますが、それに加えて「下中小学校の子どもたちに負けないくらいもっと自分の住む町について知りたい」「もっといろいろな人に八王子の魅力を発信したい」という気持ちをもてれば、それが郷土愛にもつながっていくと考えています。

前段の子どもたちの善行の話のように、「自分が地域でできることに取り組む」ことで得られる自己有用感の高まりも郷土愛の醸成につながっていくことでしょう。これらのように学校、地域、家庭での豊かな経験を通して、子どもたちが自分の住む町を、自信をもって他に誇ることができるようになっていってほしいと願っています。

6月 行事予定

1	日		
2	月		振替休業日(5年のみ)
3	火	安全指導	委員会 1年生5時間授業開始
4	水	読み 聞かせ	体力テスト全校計測 歯磨き大会(4)
5	木		日光説明会(6)
6	金	B時程	
7	土		
8	日		
9	月	朝会	
10	火	集会	クラブ
11	水		こころの劇場(6)
12	木		清掃工場見学(4)
13	金	B時程	学校公開 セーフティ教室
14	土	B時程	学校公開 学校説明会(新入生対象)
15	日		
16	月		振替休業日
17	火	集会	水泳指導始
18	水	B時程	
19	木		みんな友達班② 避難訓練
20	金	B時程	2年生6時間授業開始 地域パトロール(教員・愛宕会)
21	土		
22	日		
23	月		
24	火	集会	パワーアップ講習③
25	水		
26	木		総合出前授業(4・6)
27	金	B時程	
28	土		漢字検定
29	日		
30	月		社会科見学(3) 上柚木中 部活動体験(6)

今月の生活目標

生活 時間を守って生活しよう
給食 身の回りと手をきれいにしよう
保健 歯を大切にしよう

離任された先生方からのメッセージ

愛宕小学校の皆さん、2年間副校長として皆さんと過ごせたことを誇りに思います。先生は多くの学校を見てきましたが愛宕小学校は本当に素晴らしい学校です。今いる皆さんは気づかないかもしれませんが、卒業すればきっとその素晴らしさに気づくでしょう。成長しようとする子供たち、それを支える保護者、地域の方々、そして先生たち。皆さんが卒業しても愛宕小学校は皆さんの学校です。今度は皆さんが、この素晴らしい学校を支える人になってください。
内藤 彰

愛宕小の保護者の皆様、6年間大変お世話になりました。愛宕小では低学年の担任や生活指導関連に携わってまいりました。入学したての可愛い顔が、だんだん頼もしくキラリとした表情に変化していく子供たちに、たくさん出会うことができました。何よりのご褒美です。これまでのお力添えに心より感謝申し上げます。
瀧口 真由美

愛宕小の子どもたちのみなさん、保護者の皆様、職員の皆様、6年間の長い期間、大変お世話になりました。愛宕小でみんなと一緒に和田先生もたくさん学びました。新鮮で柔らかな心をもったみなさんの表現は、私の心の中に大事にしまっておりま。本当に素敵でした。新しい環境でも、いいなと思ったこと、たくさんしてくださいね！どうぞお元気で！
和田 七恵

愛宕小学校には6年間お世話になりました。とちのみ学級の子供たちと過ごした時間は、どれも大切な思い出になっています。遠足や運動会を通常学級の皆さんと一緒にしたことも、とても印象に残っています。保護者の皆様におかれまして、ご理解ご協力いただきまして、感謝申し上げます。本当にありがとうございました。
小沼 裕美

お久しぶりです。みなさんお元気ですか。愛宕小で過ごした日々が、とても懐かしく感じます。みなさんとたくさんのかたちを一緒に経験することができ、とても嬉しかったです。本当にありがとうございました。みなさんのこれからをずっと応援しています。保護者の皆様にもいつも親切にいただいたことを、本当に感謝しています。ありがとうございました。
佐々木 舞

1年間という短い期間でしたがいろいろとお世話になりました。特に、3年生とは、運動会、作品展、遠足など楽しい時間を過ごすことができずきな思い出となりました。保護者や学校サポーターの皆様にも様々な場面でご支援をいただき、地域と連携して教育活動が進められていることを強く感じた1年でした。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。
横田 美賢

都事務として4年間お世話になりました。挨拶がしっかりできる愛宕小の児童は素敵だなと日々感じていました。これから元々良く挨拶できる愛宕小の児童でいてください。私は調布市立第三中学校に異動になりました。中学校は小学校と全然雰囲気は違いますが、生徒達は小学校で学んだことを十分に生かして楽しく過ごしています。皆さんも中学校生活を楽しんで送るよう、まずは愛宕小で楽しく過ごして沢山のことを学んでください。
河内 永裕

1年間という短い間でしたが、副校長補佐として愛宕小のみなさんと過ごせて楽しかったです。また、職員室に入ってくる時や登下校時の元気の良い挨拶は「さすが愛宕の子たち！」とうれしかったです。そんな愛宕小で勤務できたことは、私の宝物です。これからも「明るく、たくましく、根気強く」、勉強や遊びに大いに励んでください。
岩島 泰人